

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



雄武高校3年生 陸上競技部主将

おおみず そうた
大水 颯太さん



「インターハイの決勝で戦えるように頑張ります」と力強く話してくれたのは、雄武高校3年生で陸上競技部主将を務める大水颯太さん。大水さんは、6月14日から17日まで釧路市で行われた陸上全道大会において、跳躍種目の三段跳びで6位に入賞し、2年連続となるインターハイへの切符を獲得しました。

「全道大会では、インターハイに行けるかどうかから本目の跳躍までわからない状況でしたが、インターハイへの出場ラインに乗ったことを知ったときはホッとしました。しかし、できることなら優勝してインターハイへ行きたかったです」と当時の気持ちを聞かせてくれました。

普段の練習では、専門の知識を補うためにプロの三段跳びの動画などを見て自分の跳び方と比較しながら自分に必要なることを模索したり、一週間の練習スケジュールを決めて内容の8割以上を実行できるように意識しているそうです。

顧問の石田先生に大水さんの印象について聞いてみると「競技をすることへの知識がすごく、競技面だけではなく栄養面や、そこに向かうまでの過ごし方、心構えをとってもよく勉強しているなど感じられ、一年一年でまったく違う」と話され、大水さんの真面目さと競技に対する熱意が感じられました。

8月3日から7日まで徳島県鳴門市で行われるインターハイへの意気込みについて聞いてみると「昨年は、2年生での出場ということもあり、挑戦する気持ちで参加していましたが、今年もその気持ちを持ちつつ、出場するだけではなく全国の舞台で自分の実力を十分に発揮して決勝へ行き、全国から集まる強豪選手と戦えるように頑張ります」と最後の大会に対する気迫が伝わってきました。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生き、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生き、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和46年3月19日制定

◆編集後記

Editor's note

▼雄武高校陸上競技部主将の大水さん取材しました。大水さんは、仲間全員で全道大会と一緒にいくことを目標に、三段跳びに加え、リレーなど計5種目に取り組み、チーム全体をリードして、見事に部員20名全員と全道大会へ一緒にいくという目標を達成したそうです。大会でのご健闘を心から祈っています。(松井)

▼3年ぶりに行動制限のない夏がやってきました。各地ではいろいろな催しが開催され、旅行に出かける人もいると思いますが、現在新型コロナウイルス感染症は増加傾向です。出かけるときは、感染対策を忘れずに、楽しい思い出を作りましょう！（結城）